



淡々レース

10月 9日



撮影
最後はみんなで記念

ファーストフィニッシュおよび優勝のDesse

今年で27回を迎える淡々レースが開催された。今年はず本スタートで46艇エントリー。スタートは4-5ノットの風に恵まれ、今年は午前中の早い勝負！と思われたが、まもなく風が落ち、我慢我慢のサバイバルレース。全艇リタイヤかと思われたが、かろうじてタイムリミットまでに淡輪沖フィニッシュできたのは、DesseとオレンジフィンVの2艇。淡輪艇惨敗の残念レースでした。

しかしパーティーでは200名を超える参加で、おいしい料理に舌鼓を打ち、賞品をゲットし、辛坊氏の楽しいお話を聞いて大いに盛り上がりました。



タイムリミット3分前に
フィニッシュした2位の
オレンジフィンV

何艇かはタイムリミット寸前まであきらめずにがんばっていましたが（写真はチビスル）

大阪湾Wハンドヨットレース 9月24日



淡輪沖からスタートする各艇

今年も、大阪北港ヨットクラブ主催の大阪湾Wハンドヨットレースが開催され、淡輪から4艇エントリーがありました。淡輪から参加のEMIは、宝迫副会長と、矢藤さんのペアで美事Aクラス優勝（総合2位）、昨年は悔しくもリタイヤの汐風は今回は3位入賞（総合5位）でリベンジしました。



北港へ向かってGO！

淡輪から参加
Aクラス優勝EMI



アフターパーティーでは盛り上がりました



同じく
Bクラス3位汐風

コスモスレース

9月11日



第2レーススタート時の迫力あるシーン

またまた今回も、最初は微風で後から風が出てきたパターンでした。第一レースは微風でしたが、第二レースはいい風が吹いてなかなか楽しめたレースでした。



スピンを上げて豪快に走る
IRC優勝チビズル



マーク回航直前のIRC2位のEMI
スピニアップの準備中
このチームワークはなかなかのもの



リユウセイ6



オープン1位
キラキラ

ブローを受けてヒールする
オープン2位のラブニール
1年ぶりに参加です



海燕2

気持ちよく快走する
YAJIROBEY



波を切り裂くTWO TON

成績表

クラス	艇名	艇種	順位
IRC	チビズル	SEAM31	1
IRC	EMI	Mumu36	2
IRC	Ryusei-6	FARR-34IMS	3
OA	キラキラ	Y31S	1
OA	ラブニール	YAM31FESTA	2
OA	海燕II	X-99	3
OA	YAJIROBEY	J-24	4
OA	TWO TON	J92 j	5

紅葉レース

11月13日

スタート時の激しい場所取り

この日は朝から風が無くレース運営者としてはやりがいがある状況だ。つまり強風であれば風向も安定するしマーク設置も1周のタイムで2周目の距離を割り出せる。しかし微風はスタートさせるか否か、コースを短縮させるか否か、この神経の使うところが快感でもある。海面のゴミはバウからスターンに流れていく。結構潮はあるが風は無い1時から風が吹くことに賭ける。風待ちのこんな時、学連ならどこかの学校が風を呼ぶ踊りをヨットの上で披露しその艇の周りに参加艇が取り囲み拍手喝采である。レース委員長とは「いかに楽しくレースが出来るか」のコース設定能力が問われるのであるしかしこの日、後でわかったことであるが私の無線機の調子が悪く、かなりマークボートに迷惑かけたみたいだ。1上をウエザーマークとして近くに打つのはマーク附近の混戦があり特に微風の時は楽しいものである。テクニシャンは順位を上げるチャンスである。混戦しながらマーク回る時にはクルーや艇長の性格もわかる。ソーセージはコースを短くして2周より3周が良いね!

本部船 グラシヤス 伊東 邦夫



IRC優勝EMI
新人クルーも乗って
大人気で参加



Star Of Bethlehem



リュウセイ6



オープン1位
HEATWAVE

ラブニール



TWOTON



海燕2



スピンを上げて走る響

成績表

クラス	艇名	艇種	順位
IRC	EMI	Mumu36	1
IRC	star of bethlehem	SEAIS-R34A	2
IRC	Ryusei-6	FARR-34IMS	3
OA	HeatWave	Farr-25PL	1
OA	ラブニール	YAM30FESTA	2
OA	TWOTON	J92j	3
OA	海燕II	X-99	4
OA	響	Y262T	5
OA	キラキラ	Y31S	6

第4回 プチクル

11月 6日



イタリア料理の象徴 ピザ焼き窯

2011年・プチクル最終回を開催しました。

今年、大震災や台風などの影響でほとんどの計画が中止となり、実施されたのは7月のプチクル「焼き肉のさかた」のみ。何とか最終回を実施したいと計画したのは関空マリーナ。食事はマリーナ内にあるナポリ料理「エッセ ディ ピュ」でランチを楽しむコース。このお店はナポリ料理を中心とした南イタリア料理専門店で、ナポリの薪釜で焼くピッツァはとっっても香ばしくておいしいと評判である。心配された前日の雨も朝方には止み、海面も穏やかで各艇定刻通りにビジターバスに舳を取った。距離も約10マイルで日帰りに丁度良い。女性ビジターを乗せた艇が多く、総勢46名で大盛況となりました。



服部
航行する南風
ピッツァのいい匂いに向けて
天気が悪いのが残念

関空連絡橋をくぐる
南風
ルカ・NERO・アミーゴ
トモの合同です。



いい匂いの元!!

(いい匂い)
関空マリーナに
到着



関空マリーナに
集まった各艇



46人そろって大賑い
腹減った。
さあ食うぞ!

挨拶する市川会長
短めにお願ひします



運ばれてきたおいしい料理
に舌鼓を打ちました
(左) 前菜
(左下) パスタ
(右下) ピッツァ



お腹いっぱい!
喫水が深くなっ
ています

久しぶりに姿を現した
KOISAN III
淡輪に向かって出港

おいしい料理に満足し
て淡輪に向けて航行す
る Pukupuku



一日中曇り空でしたが
帰りには美しい夕日が
出ました

